

Super Global High School (SGH) 第1回意識調査 2018

本調査は、SGHの取組を検証するために、生徒の皆さんの意識や関心などについてアンケートを行うものです。質問項目をよく読み、回答してください。また、自由記述欄に記入する場合は、できるだけ具体的に書いてください。

特に指示のない質問については、最も当てはまるものを1つ選び、□内にその番号を書きなさい。また、必要に応じて、「自由記述」や「その他」の欄に回答を書きなさい。

1 取組全般・教養

- (1) SGHの取組は、面白そうだと思う。 回答記入欄→
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (2) あなたが今後身に付けたい、伸ばしたいと思う能力や資質について3つ選んでください。
- ①幅広い教養 ②現代の社会の諸課題に対する関心 ③課題を発見し解決する力
④英語を活用する力 ⑤論理的な思考力 ⑥プレゼンテーション能力
⑦ICTを活用する能力 (ICT:PCやタブレット端末、DVDなどの映像メディア、インターネットなど)
⑧その他()
- (3) 将来は海外に留学したり、仕事で国際的に活躍したりしたいと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (4) 幅広い教養を身に付けたり、進路選択をしたりするうえで、以下の取組や制度は有効だと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (4) - 1 学校設定科目「教養基礎」(英語・国語・数学)
- (4) - 2 大学の専門課程の基礎教育を受けられる「選択基礎」
- (4) - 3 大学の教養課程の授業を受けられる「附属高校生向け公開授業」
- (4) - 4 文理選択を行わずに様々な科目や分野の学習を行えるカリキュラム
- (4) - 5 留学生との交流事業(留学生の在学や訪問、大学への留学生との交流など)
- (5) 自主的に社会貢献活動や自己研鑽活動に取り組みたいと思う。
- (※部活動や習い事は含まない。講演会や研修、ワークショップなどの活動について)
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (6) SGHの取組を行うことは、大学の専攻分野の選択に影響を与えると思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (7) 国際化に重点を置く大学へ進学したいと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (8) 可能であれば、高校生の時に留学したいと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (9) 可能であれば、大学生の時に留学したいと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (10) 可能であれば、海外の大学に進学したいと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (11) 海外への旅行・滞在経験について尋ねます。
- (11)-1 海外に語学留学(研修)をしたことがある。 ※ある場合は空欄に①を、ない場合は②を記入すること。

学籍番号 () () 年 () 組 () 番 氏名 ()

※お茶の水女子大学附属に①幼稚園 ②小学校 ③中学校 ④高校から入学した。 該

当するものを右の欄に記入すること！

(11)ー2 【「留学をしたことがある」と答えた人のみ】当てはまるものを全て選び、記入してください。

- (11)ー2ー1 滞在先: ①アメリカ ②カナダ ③オーストラリア・ニュージーランド ④イギリス
- ⑤イギリス以外のヨーロッパの国 ⑥シンガポール ⑦中国 ⑧韓国
- ⑨その他()

(11)ー2ー2 期 間: 複数ある場合は期間を合計して選ぶこと。

- ①1か月未満 ②1～3か月未満 ③3～半年未満 ④半年～1年未満
- ⑤1～3年未満 ⑥その他()

(11)ー3 海外に旅行をしたことがある。 ※ある場合は空欄に①を記入し、ない場合は②を記入すること。

(旅行先:) ←①にした人は記入する。

(11)ー4 上記の留学や旅行以外の目的で(例: ボランティア活動、国際大会・コンテスト出場等)、

海外に滞在したことがあれば、書いてください。【自由記述】

(12) PCやタブレット端末、スマートフォンを利用した「e-ラーニング」について尋ねます。

(12)ー1 「e-ラーニング」を活用できれば使ってみたいと思う。

- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない

(12)ー2 「e-ラーニング」を使用したことがある。

- ①よく活用している ②時々活用している ③ほとんど使用していない ④全く使ったことがない

(12)ー3 「①」「②」と答えた人は、活用しようと思った理由を、「③」「④」と答えた人は、使用しない理由をそれぞれ書いてください。

2 現代の社会の諸課題に対する関心

(1) 「総合的な学習の時間」を通して、現代の社会の諸課題についての関心を高められる。

- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない

(2) 次のうち、あなたが興味・関心のある課題を3つ挙げてください。

- ①人権・ジェンダー ②貧困・経済格差 ③国際紛争・平和 ④環境保護
- ⑤教育格差 ⑥資源・エネルギー ⑦その他()

(3) 人権や格差問題、国際協力や紛争問題などの現代の社会の諸課題について
もっと学習してみたいと思う。

- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない

3 課題を発見し解決する力

(1) 現代社会の様々な問題の中から自主的に探究課題を発見することができる。

- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない

(2) 課題の解決方法や改善策を考えたり、探究計画を見直したりするときなどに、
必要に応じて他者と協力して活動を進めることができる。

- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない

(3) 課題を発見し、解決方法を考えたり深く探究したりする活動は将来の役に立つと思う。

①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない

(4) 課題追究学習(探究的な学習や活動など自主的に調べて成果をまとめて発信する学習)

において、あなたが一番大切だと思うことは何ですか。【自由記述】

4 言語活用能力

4-1 英語を活用する能力

(1) 英語で自分の意見や考え、探究の成果などをより多くの人に伝えられるようになりたい。

①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない

(2) 以下の内容について自己評価をしてください。

①だいたいできる ②できることもある ③どちらとも言えない ④あまりできない ⑤全くできない

(2)-1 トピックが身近であれば、長い話や複雑な議論の流れを英語で理解することができる。

(2)-2 自然な速さの標準的な英語で話されていれば、ネイティブ同士の会話の要点を理解できる。

(2)-3 インターネットや参考図書などを調べて、文章の構成を意識しながら、必要な情報を手に入れることができる。

(2)-4 現代の諸課題など一般的に関心の高いトピックを扱った文章を、辞書を使わずに読み、複数の視点の相違点や共通点を比較しながら読むことができる。

(2)-5 記事やレポートなどのやや複雑な文章を一読し、綿密な読みが必要と判断した場合は、読む速さや読み方を変えて、正確に読むことができる。

(2)-6 ある程度なじみのあるトピックなら、新聞・インターネットで読んだりテレビで見たニュースの要点について、英語で議論することができる。

(2)-7 ネイティブ同士の議論に加われないこともあるが、自分が学んだトピックや自分の興味や経験の範囲内のトピックなら、抽象的なトピックであっても議論できる。

(2)-8 ある視点に賛成または反対の理由や代替案などを挙げて、事前に用意されたプレゼンテーションを聴衆の前で流ちょうに行うことができ、質問にもある程度流ちょうに対応できる。

(2)-9 ディベートなどで、そのトピックが関心のある分野のものであれば、論拠を並べて自分の主張を明確に述べることができる。

(2)-10 そのトピックについて自分が何か知っていれば、情報や議論を整理しながら、それに対する自分の考えの根拠を示しつつ、語いや文構造を適切に用いて、まとまりのある文を書くことができる。

5 論理的な思考力

(1) 自分自身の課題追究や仮説の検証の過程について自己評価をしてください。

①だいたいできる ②できることもある ③どちらとも言えない ④あまりできない ⑤全くできない

(1)-1 議論や考察を繰り返しても、取り組んでいる課題や主張を見失わずに把握することができる。

(1)-2 根拠が、事実に基づくものか、それとも意見なのかを混同せず、事実であれば、客観的なものであるかを意識してより確かな推論や根拠を立てることができる。

(1)-3 主張と根拠の間に飛躍や誤りがないか、不整合な部分はないかを確認することができる。

(2) 他の人の発表を聞いたり論文やレポートを読んだりする場面について自己評価をしてください。

(2)-1 議論や考察を繰り返しても、相手の主張を見失わずに把握することができる。

学籍番号 () () 年 () 組 () 番 氏名 ()

- (2) - 2 根拠が、事実に基づくものか、それとも意見なのかを混同せず、事実であれば、客観的なものであるかを意識して相手の発表を聞いたり、論文などを読んだりすることができる。
- (2) - 3 相手の主張と根拠の間に飛躍や誤りがないか、不整合な部分はないかを意識して相手の発表を聞いたり、論文などを読んだりすることができる。
- (3) 論理的な思考力を高めたいと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (4) 論理的な思考力を身に付けることは将来の役に立つと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (5) これまでの学習や活動の中で、論理的思考力を高める上で有効だったと思うものや実際に効果的なプレゼンテーションを行うことができた事例があれば書いてください。【自由記述】

6 プレゼンテーション能力

- (1) 探究の成果や解決策の提案、意見などを効果的に聞き手に伝えることができる。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (2) プレゼンテーション能力を高めたいと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (3) プレゼンテーション能力を身に付けることは将来の役に立つと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (4) これまでの学習や活動の中で、プレゼンテーション能力を高める上で有効だったと思うものや実際に効果的なプレゼンテーションを行うことができた事例があれば書いてください。【自由記述】

7 ICTを活用する能力 (ICT:PCやタブレット端末、DVD等の映像メディア、インターネット、Word等のソフトなど)

- (1) 目的や用いるメディアや機器の特徴に応じて、適切に選択し使用することができる。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (2) Word,Excel,PowerPointなど必要なソフトを効果的に活用して成果をまとめることができる。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (3) ICTを活用する能力を高めたいと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (4) ICTを活用する能力を身に付けることは将来の役に立つと思う。
- ①大変そう思う ②ややそう思う ③どちらとも言えない ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
- (5) これまで、ICTを効果的に活用することができた事例があれば書いてください。

8 2年生限定の質問 (2年生のみ回答してください。)

- 『持続可能な社会の探究 I』で選んだ講座を記入してください。
- ①生命・医療・衛生 ②経済発展と環境 ③国際協力とジェンダー ④国際関係と課題解決
- ⑤情報技術と創造力 ⑥音楽のグローバル化 ⑦言語に依存しない情報発信

回答、ありがとうございました。